稲こうじ病防除

使用時期	使用薬剤	使用量（/10a）	使用回数
出穂前 20～10日	Ｚボルドー粉剤ＤＬ	３～4kg	―
	ラブサイドベフラン粉剤ＤＬ	３～4kg	３回以内
	モンガリット粒剤	4kg	２回以内

※前年度、発生量の多かった圃場では注意が必要です。

いもち病防除

使用時期	使用薬剤	使用量（／10ａ）	予防・治療	使用回数
穂揃期まで	カスラブサイド粉剤ＤＬ	３～4kg	予・治	２回以内
収穫21日前まで	ブラシン粉剤ＤＬ			
穂揃期まで	カスラブサイドゾル	1000～1500倍 60～150ℓ		
収穫21日前まで	ブラシンフロアブル	1000倍 60～150ℓ		
出穂30日前～５日前まで	コラトップ粒剤	３～4kg	予	２回以内
収穫７日前まで	ビーム粉剤ＤＬ	３～4kg	予	３回以内
	ラブサイド粉剤ＤＬ			
	ビームゾル	1000倍		
	ラブサイドフロアブル	1000～1500倍		

半乾燥籾用設備の設置について

カントリーエレベーターでは、半乾燥籾（籾水分量17％以下）も受け付けており、料金は生籾の半額で利用頂けます。

それに伴い、乾燥機から半乾燥籾を取りだすための設備が必要となりますが、設備様式は家々の作業体系によって異なると思いますので、設備の設置を考えている方は、ぜひ一度、お近くの農機センターまでご相談ください。

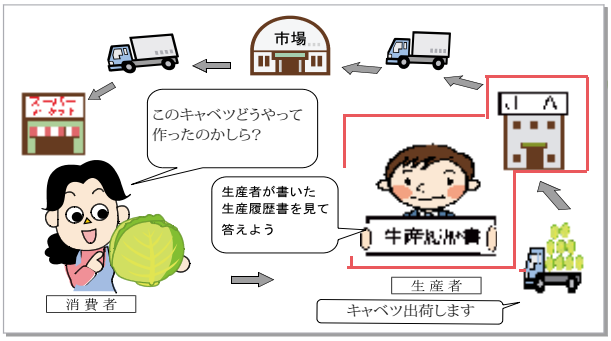
（設置例）

左右切替器を使い、乾燥機から直接フレコンバックを積んだトラックへ、半乾燥籾を移動させます。

上記に関するお問い合わせは、
能代農機センター　58－3949
ニツ井・藤里農機センター　73－5022　まで

生産履歴記帳運動

生産履歴用紙は
きちんと記入して
出荷前に必ず
提出しましょう！！



◎６月は**きゅうり**の出荷の時期です

～ＧＡＰ（農業生産工程管理）の取り組みについて～

現在、各生産部会長と共に作付段階から出荷までの工程管理を行う『ＧＡＰ（農業生産工程管理）』に取り組んでいます。

今後はこの場を借りて、ＧＡＰの取組内容についてお知らせします。

より一層の安全・安心な農産物の生産のために、皆様のご協力が必要となりますので、よろしくお願いします。

◆安全安心な農産物づくり推進協議会◆